

軽搬送ベルト

点検

フルコース クイックコース

サービス

ベルトの切断により
ラインが止まったことは
ありませんか？

異物混入で
お困りでは
ありませんか？

ベルト切断の原因



ジョイント部割断



ジョイント部亀裂

異物混入の原因



耳部の破損



表面カバー欠損

ベルトの破損でトラブルになる前に
コンベヤベルトの点検をおすすめします

点検による4つのメリット

01. ベルト切断等のトラブルによる
ラインの休止を未然に防ぎます
02. ベルトの破損（耳切れ等）による
異物混入を未然に防ぎます
03. ライン図・一覧表の共有によりスムーズ
なベルト、部品の手配を実現します
04. トラブルが頻発するラインに対しては
改善提案をいたします

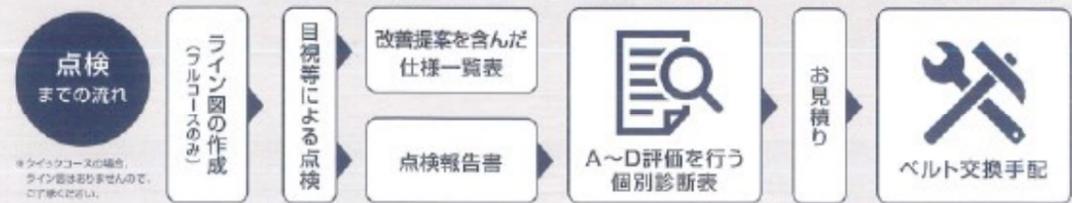
安心のフルコース（有料）

A~Dランク全てを対象としご報告いたします。

- A:問題がないベルト
- B:使用上問題はないが損傷のあるベルト
- C:修理または交換準備が必要なベルト
- D:早急に取替えが必要なベルト

ご要望に合わせたクイックコース（年1回無料）
ベルト交換が必要と思われたベルトのみを
ご報告いたします。

これらのトラブルを未然に防ぐため、ライン点検をサポートいたします！



保守管理の一環として、弊社の「ベルト点検」サービスを是非ともご利用下さい！



ロボットスタンド

設計の手間を解消！短納期でご提供。

ロボットの据え高さを調整する鋳鉄製
架台です。ロボットの第2軸の高さを地
面から700mm~1000mmにできま
す。



- ・可搬重量7kg~14kgのロボットに対応しています。
- ・ロボットベースの基準面を当てて位置決めするための突き当て部を設けています。
- ・ロボットスタンド側面のねじ穴は、空気圧機器などのとりつけにご利用できます。
- ・特殊仕様の商品にも対応します。お問合せください。



「あれ、この車、給油口どっちだっけ？」と迷った経験あり
ませんか？運転席を離れることなく給油口の左右を見分ける
方法は、いたって簡単。

上のイラストのガソリン残量を示すメーターをご覧ください。
黄色で囲ったガソリンタンクのイラストの横にある「▲の向き」がその答えです。
イラストの場合、▲が左に向いていますので、給油口は左側。
この▲が右を向いてれば給油口は右側というわけです。
近年の車においては、この「給油口の左右表示」がメーカー問わず標準で記載されているようです。
これで、よほど年季の入った車に乗らない限り、今後スタンドで余計な切り返しをしなくて済むはずです。
(インターネットより)



株式会社 ナガラ

大阪支店

大阪市西区立売堀2-3-8

TEL(06)6541-1331/FAX(06)6541-1778

URL:<http://www.nagara.co.jp>

京滋支店・北九州支店・博多営業所・姫路事務所